

未来をひらく



災害時連絡カードを活用した防災訓練 (白野江小学校)

教育委員会では、学校における防災・安全教育に関する取組を強化するため、防災・安全教育に関する指導用資料やDVD教材を作成しています。また、大地震、津波、水害などの突然の災害に備えて、「災害時連絡カード」を作成し、北九州市立の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校のすべての子どもたちに配布しました。

この避難三原則をカードに明記することで、日ごろから防災意識を持ちながら生活することができるようになっています。

です。

- ① 全力で逃げよう
- ② 最善を尽くそう
- ③ 自分を信じてすすんで避難しよう

内容は、

また、カードには、釜石市の避難三原則を参考にして作成した、北九州市独自の避難三原則を明記しました。

防災教育

防災意識の向上を目指して

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、想定をはるかに超えた巨大地震・津波によって広い地域で甚大な被害が発生し、多くの人命が失われました。岩手県・宮城県・福島県を中心とした東日本の広い範囲の学校では、学校の管理下での地震・津波災害として、今までに経験したことのない対応を迫られ、様々な課題が見えてきました。



保護者の迎えを想定した地震避難訓練及び親子救命講習会 (合馬小学校)

このカードを通して、災害について家族で考えるきっかけのひとつになること、子どもたちと保護者、学校が避難場所を共有すること、また、災害が起こったときには、子どもたちが率先避難者となることを期待しています。

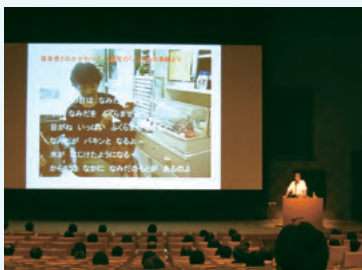
今回の震災を受けて、誰もが想定にとられない防災意識をもつことが必要とされています。教育委員会では、災害時連絡カードの有効性を広く保護者や地域の方に理解していただくとともに、災害時連絡カードを活用した地域と連携した避難訓練を行うことにより、子どもたちが災害時に自分の命を自ら守ることができる実践力を身に付けるよう指導していきます。

保幼小連携研修会を開催！

北九州市では、子どもを健やかにはぐくむために保育所（園）、幼稚園、小学校が連携して、保育所（園）、幼稚園の就学前教育から小学校教育への円滑な接続を図ることを目的に、「保幼小連携推進事業」に取り組んでいます。

こうした取組の一環として、平成24年7月24日（火）、北九州国際会議場にて「平成24年度保幼小連携研修会」を開催しました。

研修では、鳴門教育大学大学院教授木下光二先生の講演「連携を学ぶ ～育ちと学びをつなげるために～」や、保幼小連携プログラム「つながる」2号の配布、本市で初めてとなる連携担当者が一同に会しての職員交流会などを実施し、市内の保育所（園）、幼稚園、小学校の先生方、約500名が連携の重要性を学びました。



土曜日授業始まる！！

北九州市では、開かれた学校づくりを推進する観点から、希望する学校においては、月2回を上限に土曜日に授業を行うことができるようになりました。

土曜日授業の主な内容として、

- ① 外部人材の協力を得て実施する授業
- ② 総合的な学習の時間などにおける校外学習や体験活動など
- ③ 公開授業を前提とした確かな学力・体力等の定着を図る授業や学習発表会などが行われる予定です。

6月16日（土）には門司区の伊川小学校で、市内で初めて土曜日授業が行われました。

土曜日授業では、これまでに、小学校では地域体験学習、防災訓練、中学校では部活動激励会、体育大会リハーサル等の活動が行われています。

これから順次、各小・中学校で土曜日授業が実施されます。



地域の方と田植えをする児童たち (伊川小学校)

教育の現場から

第4回

環境教育の取組



教育委員会では、環境問題や環境保全に主体的に関わることができる能力や態度を育成するための環境教育を推進しています。特に、小学校第4学年では、「環境体験科」を設け、総合的な学習の時間の中で、環境ミュージアム、エコタウンのような環境教育関連施設を活用した体験活動を行ったり、北九州市の自然に直接ふれたりする学習を行っています。また、市内の全校・園が特色ある環境教育を行う「わが街わが校の環境作戦」等の事業を実施しており、各学校の優秀な取組に対しては、表彰を行っています。

今回は、「環境賞」の受賞校や環境教育推進指定校、芝生のモデル校などを紹介します。

八幡小学校

八幡東区

環境に関する先進的な取組を行っている八幡東区東田地区。ここを校区にもつ八幡小学校では、「エコスクールモデル事業」の一環として、運動場の全面芝生化に取り組んでいます。全校児童と地域の皆さんが力を合わせ、苗から育てた約12,000株もの芝生が、すくすくと成長しています。



芝生の苗を植え付けている様子

この取組を通して、子どもたちが自然を身近に感じながら、ささやかでも、人や地球にやさしい生き方を学ぶことができる学校づくりを目指しています。9月の始業式の日には、青々とした芝生の上で、元気に走り回る子どもたちの歓声が聞かれました。

市丸小学校

小倉南区

「市丸の宝であるガシャモクを皆さんの手で守り続けて下さい」卒業式に、6年生が5年生に贈る最後の言葉です。

このように、本校では、6年前から6年生が総合的な学習の時間をつかって、校区の池に日本で唯一生息している絶滅危惧種の水草「ガシャモク」を地域の方や博物館、環境局等の方と連携を深めながら守り続けています。

具体的な活動は、

- ①生息池での調査（水質やガシャモクの分布状況）
- ②校内でのガシャモクの栽培（絶滅させないため）
- ③ガシャモクの生育条件を探る実験（よりよい栽培の仕方の追究）

また、こうした取組をたくさんの市民の方にわかってもらおうと発表もがんばっています。



ガシャモクの実験栽培

石峯中学校

若松区

石峯中学校では、燃えるゴミとして処分していた牛乳給食時の牛乳パックのリサイクルを学校全体（202名）で取り組んでいます。

1日約2kgの牛乳パックが集まります。牛乳パック1kgでトイレトーパー5個分に相当し、1日にトイレトーパー10個分のリサイクルになります。生徒は、牛乳を飲み終わると、手洗い場で少量の水で濯ぎ、乾燥ケースに入れます。

次の日、担当の生徒が同じ方向できれいにカットし、袋に入れていきます。毎日、同じ作業を繰り返すのですが、リサイクル運動の社会意識が高い北九州市に育った生徒たちは積極的に、リサイクル活動を行っています。



牛乳パックリサイクルの様子

このコーナーでは、毎回テーマに沿って、市内小中学校での特色ある取組についてご紹介します。各校の先生と子どもたちの生き生きとした姿を、どうぞ見守ってくださるよう、ご理解とご支援をお願いします。

早鞆中学校

門司区

本校の環境教育の活動の原点は「一人一人ができること」です。これは、「自分たちの学校を、自分たちの手でよくしたい」という生徒たちの思いをもとに開始した取組です。その中心となる活動が、生徒全員の手による「一人一鉢プランター花壇づくり」です。学校中に花がいっぱいの心地よい空間が広がっています。

また、校区の小学1年生と本校3年生が合同で行う「ふれあい花植え活動」、そして生徒の活動を応援して下さる地域の方と一緒に花のお世話をしている「通学路花壇」などの活動を通して、「ふれあい」や「感謝」、「母校愛・郷土愛」の心が生徒に育まれています。



ふれあい花植え活動の様子



認定書

尾倉中学校では、リサイクル活動や学校周辺の清掃活動、JICA（国際協力機構）海外研修員との環境問題についての交流会開催など、環境教育への取組を積極的に行っています。こうした取組が評価され、本年7月、北九州市の小・中学校では初めて、ユネスコスクールへの加盟が承認されました。ユネスコスクールは、世界の学校との交流を通じ、地球規模の諸問題に若者が対処できるように新しい教育を開発し、発展させることを目的としています。昭和28年に発足し、世界180カ国・地域で約9000校、日本国内では平成24年7月現在、427校の加盟が承認され、参加しています。教育委員会は、今後も学校のユネスコスクール加盟を支援していきます。

「ユネスコスクール」に認定されました

英語活動体験プログラム

本市では、「北九州 夏の教室」で『英語活動体験プログラム』の実施を希望する学校の募集を行い、ALT*と日本人の講師をペアで派遣することにより、小学校第1学年から第4学年までの児童を主な対象として英語活動を体験することができるようにしました。

市内の小学校131校のうち95校から希望があり、低学年(1・2年)は、色や数の言い方を中心に、中学年(3・4年)は、くだものや動物の言い方を中心に活動を行い、英語にふれることを楽しみました。ALTによる英語の絵本の読み聞かせもあり、楽しく聞くことができました。

教育委員会では、今後も、多くの小学生が、夏休みに英語にふれる機会がもてるような取組を継続・充実していきたいと考えています。



(古前小学校)

※ALT：外国語指導助手



第9回

優れた教育活動実践教員表彰

平成24年7月20日(金)北九州市立教育センターにおいて、「第9回優れた教育活動実践教員表彰」の表彰式が行われ、特別表彰者5名、普通表彰者35名の計40名が表彰されました。

この制度は、平成16年度から毎年実施しており、熱心に教育活動に取り組み、他の教員の模範となるような教育活動を実践している教員を『優れた教育活動実践教員』として表彰するもので、今回の受賞者を含めて、これまで376名の教員が受賞しています。

平和に関する指導について

学校における平和に関する指導は、児童生徒の平和に関する正しい認識及び平和を希求する心情を育成することをねらいとして、すべての学校で年間を通し、全教育活動の中で実施しています。

昨年度からは、「北九州市非核平和都市宣言」を受け、7月を「全市一斉の平和に関する指導月間」として、全校が一斉に取り組んでいます。読み聞かせやDVDの視聴、また全校集会などを通して、命と平和の大切さについての認識を深める指導を行っています。



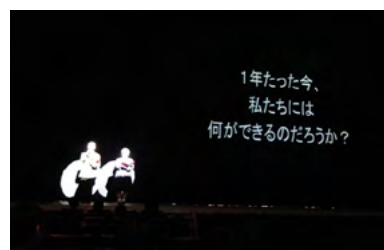
「かよこ桜」の読み聞かせの様子
(小石小学校)

北九州市立高校 東日本大震災復興支援活動 — Million Heart —

平成23年3月11日、未曾有の大震災が東日本を襲いました。テレビ中継を通じて目にする光景は、遠くに住む私たちにとっても衝撃でした。

この大震災を受けた人たちのために「何かできることをしたい」と声が上がリ、北九州市立高校では、生徒会を中心に様々な被災地支援活動に取り組んできました。

最初に取り組んだのが、吹奏楽部とダンス部の合同チャリティーコンサート(八幡市民会館：平成23年3月30日)でした。満員の観客の皆さまに見守られコンサートは大成功。インターアクト部の募金活動と併せ、約250万円以上の義援金を被災地に送ることができました。その後もチャリティーグッズの販



売や文化祭収益金の全額募金、2回目となるチャリティーコンサート(北九州芸術劇場：平成24年3月11日)の実施等で、現在まで約400万円の義援金を送ることができました。

しかし、義援金を送るだけでなく、「実際に被災地に行って、何かできることをしたい」という生徒の声により、ダンス部3年生25名が、製鉄を通じて北九州市と縁の深い「岩手県釜石市」を訪問しました。(平成24年8月21日～23日)

釜石市では、被害の大きかった地区を見学し、商業施設や釜石商工高校で、震災復興をテーマにした創作ダンス「3.11～忘れてはいけないもの～」を披露しました。また、釜石市長への表敬訪問も行い、6月の文化祭の収益金を寄付させていただきました。

私たち一人一人にできることは限られていますが、みんなで力をあわせることでより大きな力になることを知りました。活動を通して、一人でも多くの方にエールを送られるようがんばりたいと思います。

北九州市環境キャラバン

教育委員会では、「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」の環境教育推進事業の一環として、平成24年8月1日(水)から3日間「北九州市環境キャラバン」を実施しました。

本市では、平成22年度から小学校4年生を対象に「環境体験科」を実施するなど環境教育を積極的に推進しています。

「北九州市環境キャラバン」は、次世代を担う子どもが「自ら考え判断し協力しながら、環境に働きかける市民環境力」を身に付け、「子ども環境リーダー」として活躍することを願って実施しました。

1日目 講演会の様子



エコロジロー
とても楽しい笑呼路次郎さんの講演でした。

1・2日目 北九州の豊かな自然



紫川生き物調査の様子



若松北海岸での化石観察&タイドプールの
生き物調査の様子

参加した子どもたちの声

■北九州市環境キャラバンに参加して、北九州市の自然の宝をたくさん見つけました。環境について日頃考えることがなかったことを、この環境キャラバンで教えていただいて、本当にうれしかったです。これからも環境リーダーになれるように、教えていただいたことを家族や友達に伝えて、身近なところから守っていきます。

■かつては、公害で汚れていた北九州市ですが、人々の強い気持ちで立ち直り、今では環境未来都市にも選ばれています。将来、私たちが素晴らしい自然や生き物を北九州市、そして地球全体で見ることができるようするには、一人一人が、自然や生き物を大切にする心を持つこと、そして、私たちがこれらを残し、伝える事が大事だと思いました。

3日目 環境キャラバン発表会



「北九州市環境キャラバン」で学んだ環境に関する内容をまとめて発表しました。

・学校開放週間・

教育委員会では、毎年「学校開放週間」を設定し、保護者や地域の皆さんが気軽に学校を訪れ、ふだんの学校の様子を見ることで、学校教育への理解を深めていただいています。

昨年は91,000人の方に参加いただきました。今年も各学校では学習発表会や学芸会などさまざまな活動が行われます。この機会に、子どもたちの学習の様子を見に学校に行ってみませんか。

多くの方の来校をお待ちしております。

■ 期間 平成24年10月27日(土)～11月7日(水)

※学校によって、実施期間が前後する場合があります。詳しくは各学校にお問合せください。北九州市教育委員会のホームページでも10月中旬頃に各校・園の日程等を公開する予定です。

■ 対象学校

市立幼稚園・市立小学校・市立中学校
市立特別支援学校・北九州市立高等学校
戸畑高等専修学校・高等理容美容学校

秋はワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)のチャンス!

学校開放週間は、「北九州市ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン」の協賛事業です。

ワーク・ライフ・バランスで、仕事とともに家庭や地域生活も充実させ、家族のきずなを深めませんか。



学校給食レシピ集

北九州市 学校給食レシピ集

検索

教育委員会では、学校給食を通して家庭・地域での「食育」を更に進めていくために、子ども達が日頃学校で食べている給食メニュー(約100種類)を市のHPで紹介しています。

『掲載されていない他のメニューも教えて欲しい!』とお問い合わせも多く、今後は順次更新していく予定です。是非ご覧いただき、食事作りの参考にして下さい。

問合せ先 教育委員会学校保健課 582-2381



献立紹介 コーンチャウダー とうもろこしの甘味がきいた貝だくさんのスープです。簡単にできるので、朝食にも向いています。

材料(4人分)

ベーコン	2枚
とうもろこし(ホール缶)	120g
じゃがいも	中1個
たまねぎ	小1個
マーガリン	小さじ2
牛乳	160ml
脱脂粉乳	大さじ2
コンソメスープのもと	6g
水	120ml
塩・こしょう	適量

作り方

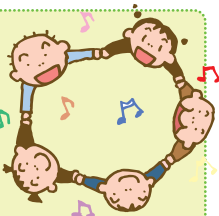
- ① ベーコンは、1cm幅に切る。じゃがいもは1.5cm角、たまねぎは1cm角に切る。
- ② 鍋にマーガリンを入れ、弱火でベーコン、たまねぎ、じゃがいもを炒める。
- ③ 水を入れて煮る。
- ④ あく、油をていねいにとり、野菜が煮えたらコンソメスープのもと、とうもろこしを入れ、煮る。
- ⑤ 同量の水で溶いた脱脂粉乳と牛乳を加えて煮る。
- ⑥ 塩、こしょうで味をととのえる。

校納金のお支払いは 口座振替が便利です

給食費や教材費、学習活動費など、児童・生徒が個人で使用するものは、校納金として保護者の皆様に負担していただいています。

子どもたちが安心して食べることでできる学校給食を提供したり、教育活動を展開するために、毎月の確実な校納金納入に、ご協力をお願いします。

校納金の納入は、安全で便利な口座振替をご利用ください。ご利用方法などは、学校へお問い合わせください。



子どもの読書活動推進フォーラム

入場無料

読書は「言葉の力」を高めます。子どもは、本を読むことにより、誰もが生まれながらに持っている感性や表現力、創造力を高め、人生をより深く生きる力を身につけていくことができると言われています。

読書の大切さや楽しさを広く皆様にご存知いただくために、NHK北九州放送局チーフアナウンサー 原田徹氏を迎えてフォーラムを開催します。ぜひ、ご参加ください。

また、夏休みに取り組んでいただいた「早寝・早起き・朝ごはん・読書カード」の表彰式を行います。

- 開催日時 平成24年11月3日(土・祝) 10～12時
- 場 所 ウェルとばた 大ホール
- 内 容 市内の幼児・児童・生徒が夏休み期間中に取り組む「早寝・早起き・朝ごはん・読書カード」の表彰式や、講演会等を開催します。
- 問合せ先 教育委員会生涯学習課 (TEL 582-2385)



「いじめ」について、伝えたいメッセージ

教育委員 シャルマ直美

教育委員になって、1年が経ちました。教育予算や学校施設について、また学力向上施策など、教育に関するありとあらゆることを教育委員会会議の場において審議しています。

会議では、全国的に学校現場で課題となっている「いじめ」のこともじっくりと話し合いました。今回は、教育委員として「いじめ」の問題について子どもたちへ伝えたいメッセージを書かせていただきました。お子様と一緒に読んでみてください。

人の心には、意地悪したり他の人をからかったりしてしまうような部分があります。それはだれにでもあります。その部分がもくもくと大きくなってしまった時に、人は悲しいことに「いじめ」をしてしまうのです。

その部分が大きくならないように自分でコントロールし、友だち思いのあたたかい心の方を大きくできる人は、いじめをしないし、いじめられている人に対して、心の支えになれると思います。いじめられている人に「大丈夫?」「いやじゃなかった?」などと「こっさりいいの」で

たずねるだけでも、いじめられている人には大きな心の支えとなるでしょう。あなたがあなたの周囲の「いじめ」に気が付いたら、必ず先生や家族に話したり、電話相談の人に話したりしてください。お願いします。

それからいじめられている人も、だれかに話しましょう。いじめられていることを話せる人は、弱い人ではなく「勇気のある人」なのです。親に心配かけたくないとか、やられているところを知られたくないといった気持ちになるかもしれません。しかしだれかに話すことで、良い方向に変わっていくのです。「話したって何も変わらない」とあきらめないでください。あなたの味方になってくれる人が必ずいます。もしも学校でいじめられて死にたいぐらい心が苦しくなってしまうたら、学校を休んで、苦しい場所から離れてください。

これから教育委員会会議の中で、いじめの問題を話していきます。教育委員会は健やかな子どもたちの成長を第一に願いながら、教育の場を支え、考え、動き続けます。

「教育委員会会議録」は、市のホームページでご覧いただけます!

教育委員会会議では、本市教育に関する重要事項等について、毎回、活発な審議が行われています。平成23年4月以降の会議録は、市のホームページに掲載しています。

会議録をご覧になれる場合は、ホームページ上部の検索欄に「教育委員会会議」と入力してください。

八幡西区 小学生相撲大会を開催

香月公園相撲場は昭和58年に整備され、地域の人々に愛され、児童の心身の鍛錬、育成の場として活用されてきました。このたび、相撲場の改修が完了したことを祝い、福岡県相撲連盟の主催で地域の小学校10校(池田、千代、香月、木屋瀬、楠橋、星ヶ丘、黒崎中央、八児、中尾、黒畑)が参加した相撲大会が行われ、黒崎中央小学校が優勝しました。

また、大会に招かれた大関 琴奨菊が児童に稽古をつけるなど、子どもたちとの交流の場も設けられました。



選手宣誓の様子

